

第45回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル プレコンサート

群響サマーコンサート2025

Gunma Symphony Orchestra Summer Concert 2025



群馬交響楽団
GUNMA SYMPHONY ORCHESTRA

【真夏に吹くウィーンの風 浜松コンクール2024の覇者・鈴木愛美を迎えて】

2025 8/16^[土] 16:00 開演 (15:00 開場)

【会場】高崎芸術劇場 大劇場

ウィーンの烈風を連れてくる若きマエストロ

指揮/クリストフ・コンツ

Conductor/ Christoph Koncz

©AndreasHechenberger

- ▶ J.シュトラウスII / 喜歌劇《こうもり》序曲
- ▶ ベートーヴェン / ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37*
- ▶ J.シュトラウスII / ワルツ「レモンの花咲くところ」 作品364
- 新ピッツィカート・ポルカ 作品449
- ポルカ「浮気心」 作品319
- 皇帝円舞曲 作品437
- ポルカ「雷鳴と稲妻」 作品324
- ワルツ「美しく青きドナウ」 作品314

第12回浜松国際ピアノコンクール覇者

ピアノ/鈴木愛美*

Piano/ Suzuki Manami

©井村重人

チケット (全席指定) ウェブ先行発売 6/6[金] 一般発売 6/10[火] S席 4,500円/A席 3,500円/B席 2,500円

特別料金 500円引き

対象:25歳以下の学生、満70歳以上、障がい者手帳をお持ちの方(群響事務局扱いのみ)

●群馬交響楽団事務局(平日10:00~18:00) チケット購入

☎027-322-4944

●群響オンラインチケットサービス

<https://yyk1.ka-ruku.com/gunkyo-s/>

●高崎市施設プレイガイド(△以外 8:30~17:15)

※どちらの場所でも同じ座席をお売りしております。



△ 高崎芸術劇場 (10:00~18:00)

□ 群馬音楽センター

◎ 高崎市文化会館

◇ 高崎シティギャラリー

■ 箕郷文化会館

□ 榛名文化会館

◎ 新町文化ホール

■ 吉井文化会館

■ 高崎市倉沢支所(地域振興課内)

■ 高崎市群馬支所(地域振興課内)

※定休日 △・◎=月曜日、□・◇・◎・■=月・火曜日、■・■=土・日・祝日

主催:公益財団法人 群馬交響楽団

後援:群馬県、群馬県教育委員会、高崎市、高崎市教育委員会、上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA、群響ファンズ、一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ビティナ)

真夏に吹くウィーンの風

【 浜松コンクール2024の覇者・鈴木愛美を迎えて 】

現在最も注目を集めている若手指揮者の1人クリストフ・コンツが群響に初めて登場する。ロンドン交響楽団、パリ管弦楽団、ドレスデン・シュターツカペレなどに客演し、2023年からフランス・ミュルーズ交響楽団の音楽監督を務めながら、プラハ国立歌劇場・ウィーン国立歌劇場などでオペラやバレエと幅広く活躍している。元ウィーン・フィル第2ヴァイオリン首席奏者のコンツこだわりの今回のプログラムは、ウィーンの作曲家2人、ベートーヴェンとJ. シュトラウスⅡを取り上げる。特に生誕200年を迎えるJ. シュトラウスⅡのワルツやポルカは、オーストリア出身のコンツならではの血肉となった躍動感あふれる音楽づくりに注目。ソリストには音楽に対する真摯な姿勢と深い洞察力による演奏で引っ張りだこの2024年第12回浜松国際ピアノコンクール覇者の鈴木愛美が出演する。真夏に吹くウィーンの風、どうぞご期待ください。

Profiles

指揮／クリストフ・コンツ

Conductor/ Christoph Koncz

オーストリア出身の指揮者、クリストフ・コンツは、今シーズンはミュルーズ交響楽団の音楽監督として2度目の就任となり、客演指揮者でも高い評価を得ている。これまでの主な共演には、スウェーデン放送交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、ドレスデン・シュターツカペレ、パリ管弦楽団、マーラー室内管弦楽団、フランクフルト交響楽団、ロンドン交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、バーミンガム市交響楽団などがある。今シーズンは、香港フィルハーモニー管弦楽団とモンテリオール・メトロポリタン管弦楽団を指揮する。また、オランダ交響楽団、ユタ交響楽団、ミラノ・シンフォニカ管弦楽団を指揮するほか、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団と指揮デビューする。クラシック音楽のレパートリーを広げることに情熱を注いでおり、あまり知られていない作曲家の作品を取り上げることも多い。また、オペラ指揮者としても定評があり、今シーズンは、北オペラ（『魔笛』）、フランス国立歌劇場（『椿姫』）、プラハ国立歌劇場（『ドン・ジョヴァンニ』）を指揮する。また、ウィーン国立歌劇場では『冬物語』を指揮する。

ピアノ／鈴木愛美

Piano/ Suzuki Manami

2024年11月、第12回浜松国際ピアノコンクール（小川典子音楽監督）にて日本人初となる第1位、および室内楽賞、聴衆賞、札幌市長賞、ワルシャワ市長賞を受賞。2023年、第92回日本音楽コンクールピアノ部門第1位および岩谷賞（聴衆賞）、第47回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリおよび聴衆賞を受賞。これまでに、東響、東フィル、日本フィル、セントラル愛知、関西フィル、東京シティ・フィル等と共演。今後、札幌、群響、新日本フィル、日本フィル、静響、アンサンブル金沢、名古屋フィル、京響、大阪フィル、日本センチュリー、広響等と共演予定。2002年大阪府生まれ。大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て、東京音楽大学器楽専攻（ピアノ演奏家コース）を首席で卒業。現在、東京音楽大学大学院修士課程に特別特待奨学生として在学中。これまでに、稲垣千賀子、佐藤美秋、石井理恵、仲田みずほ、橘高昌男、高田匡隆、石井克典の各氏に師事。

管弦楽／群馬交響楽団

Orchestra/ Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2024年度までに延べ653万人を超える児童・生徒が鑑賞した。また2019年9月開館の「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、飯森範親常任指揮者のもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。定期演奏会は2024年7月に第600回に達し、2025年に創立80周年を迎える。

1966年「朝日・明るい社会賞」
1983年 文部大臣「地域文化功労者」団体表彰
1989年 第11回山本有三記念「郷土文化賞」
1994年「日本文化デザイン賞」
1995年「第4回日本生活文化大賞特別賞」
2003年 日本放送協会
「関東甲信越 地域放送文化賞」
2017年「県民芸術祭40周年記念表彰」
2021年「サントリー地域文化賞」

第45回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル ～ウィーンを繋ぐ二人の〈S〉～

2025年8月17日〔日〕 16:00開演

〔会場〕草津音楽の森国際コンサートホール

●指揮／クリストフ・コンツ ●管弦楽／群馬交響楽団

サリエリ／《ペルシアの王女、パルミーラ》序曲

J. シュトラウスⅡ／

喜歌劇《こうもり》序曲、酒・女・歌、常動曲、南国のバラ、レモンの花咲くところ、新ピッツィカート・ポルカ、浮気心、皇帝円舞曲、雷鳴と稲妻、美しく青きドナウ

草津アカデミー・オンライン・チケットサービス
<https://kusa2.jp/concert/ticket/ticket-online/>



高崎芸術劇場ご案内

高崎芸術劇場 〒370-0841 群馬県高崎市栄町9-1

交通のご案内 JR高崎駅東口から徒歩5分

高崎芸術劇場に専用駐車場及び提携駐車場はありません。
右記のQRから近隣駐車場マップをご確認ください。



お問い合わせ

群馬交響楽団事務局

〒370-0841 群馬県高崎市栄町9-1 高崎芸術劇場3階
TEL.027-322-4316

群響ホームページ
<https://www.gunkyo.com/>

